長い文章を読んでえらぼう

小5／少し長い文章を読んで、文章に書いてあることを2つえらびましょう

なまえ

ひづけ

1　米づくりの一年を よんで、文章に書いてあることを2つえらびましょう。

米づくりは春に始まる。田をたがやし、水を入れ、なえを育ててから田植えをする。夏の間は、水の量を調整し、雑草をとり、害虫や病気に気をつけて世話を続ける。秋になり、いねが黄金色に実ると、いよいよ稲かりだ。こうして一年をかけて育てられた米が、わたしたちの食たくに届く。近年は機械の導入で作業は楽になったが、天候に左右される点は今も変わらない。

1　田植えの前に、田をたがやしてなえを育てる。

2　冬の田は、次の年にそなえて土を休ませておく。

3　かりとったいねは、日に当ててかわかすこともある。

4　機械で作業が楽になっても、天候のえいきょうは受ける。

5　田植えのあと、田にカモを放して雑草を食べさせる農家もある。

2　森林と水のかかわりを よんで、文章に書いてあることを2つえらびましょう。

森林の土は、落ち葉や小さな生き物のはたらきで、スポンジのようにすき間の多い状態になっている。雨がふると、この土が水をたっぷりとたくわえ、少しずつ川へ流し出す。そのため、森林が豊かな地域では、大雨のときも川があふれにくく、日照りが続いても川の水がかれにくい。森林は自然のダムとよばれるゆえんである。

1　森林の木の根は、土が流されるのを防いでいる。

2　森林の土は、すき間が多く水をたくわえやすい。

3　森林の木は、葉からたくさんの水じょう気を出している。

4　森林のある地域では、日照りでも川の水がかれにくい。

5　山に木を植える活動が、各地で行われている。

長い文章を読んでえらぼう【こたえ】

小5／少し長い文章を読んで、文章に書いてあることを2つえらびましょう

なまえ ＿＿＿＿＿＿＿＿

ひづけ ＿＿＿＿＿＿＿＿

答えと、たしかめるところ

1　答え：1・4

『田をたがやし…なえを育ててから田植え』『機械で楽になったが、天候に左右される点は今も変わらない』が文章にあります。ほかの選たくしは、正しいことでも本文には書かれていません。

2　答え：2・4

『スポンジのようにすき間の多い』土が水をたくわえ、『日照りが続いても川の水がかれにくい』が文章にあります。ほかの選たくしは、正しいことでも本文には書かれていません。

読み取るコツ

長い文章は意味のまとまりごとに区切り、話題の変わり目に印をつけます。

知っていることでも、文章に書いていなければえらびません。

長い文章を読んでえらぼう

小5／少し長い文章を読んで、文章に書いてあることを2つえらびましょう

なまえ ＿＿＿＿＿＿＿＿

ひづけ ＿＿＿＿＿＿＿＿

1　太陽の光を電気にを よんで、文章に書いてあることを2つえらびましょう。

太陽光発電は、太陽の光を太陽電池に当てて電気をつくるしくみである。燃料をもやさないため、二酸化炭素をほとんど出さず、環境にやさしい。ただし、夜や天気の悪い日には発電できないという弱点もある。そのため、他の発電方法と組み合わせて使う工夫が進められている。

1　太陽光発電でつくった電気は、電池にためておける。

2　屋根に太陽光パネルをのせる家がふえている。

3　太陽光発電は、ほかの発電方法と組み合わせて使われる。

4　太陽電池は、光の当たる角度によって発電する量が変わる。

5　太陽光発電は、夜には電気をつくれない。

2　わたり鳥の旅を よんで、文章に書いてあることを2つえらびましょう。

つばめやはくちょうのようなわたり鳥は、季節に合わせて数千キロもの距離を移動する。えさが豊富な地域で子育てをし、寒くなるとあたたかい地域へ移る。長い旅の間、太陽や星の位置、地形などを手がかりに方角を知るといわれている。同じ個体が毎年ほぼ同じ経路をたどることも確かめられている。

1　わたり鳥は、旅の前にたくさん食べて体に脂肪をためる。

2　わたり鳥は、寒くなるとあたたかい地域へ移る。

3　同じ鳥が、毎年ほぼ同じ経路で移動することがある。

4　わたり鳥は、V字の形にならんで飛ぶことがある。

5　わたり鳥の中には、海の上を休まず飛ぶものもいる。

長い文章を読んでえらぼう【こたえ】

小5／少し長い文章を読んで、文章に書いてあることを2つえらびましょう

なまえ ＿＿＿＿＿＿＿＿

ひづけ ＿＿＿＿＿＿＿＿

答えと、たしかめるところ

1　答え：3・5

『他の発電方法と組み合わせて使う工夫』『夜や天気の悪い日には発電できない』が文章にあります。ほかの選たくしは、正しいことでも本文には書かれていません。

2　答え：2・3

『寒くなるとあたたかい地域へ移る』『同じ個体が毎年ほぼ同じ経路をたどる』が文章にあります。ほかの選たくしは、正しいことでも本文には書かれていません。

読み取るコツ

長い文章は意味のまとまりごとに区切り、話題の変わり目に印をつけます。

知っていることでも、文章に書いていなければえらびません。

長い文章を読んでえらぼう

小5／少し長い文章を読んで、文章に書いてあることを2つえらびましょう

なまえ ＿＿＿＿＿＿＿＿

ひづけ ＿＿＿＿＿＿＿＿

1　火山のめぐみと災害を よんで、文章に書いてあることを2つえらびましょう。

火山がふん火すると、よう岩や火山灰によって大きな災害が起きることがある。一方で、火山の周りには温泉がわき、火山灰がつもった土地は作物がよく育つこともある。また、地下の熱を利用した発電も行われている。火山は、災害をもたらす一方で、人々にめぐみもあたえているのである。

1. 火山灰がつもった土地では、作物がよく育つこともある。
2. 火山のふん火にそなえて、気象庁による観測が続けられている。
3. 火山の周りには、温泉がわいている。
4. 火山灰は、風に運ばれて遠くの町までふることがある。
5. 日本には、活動している火山がたくさんある。

2　川がつくる地形を よんで、文章に書いてあることを2つえらびましょう。

川は、上流では急な流れで岩をけずり、深い谷をつくる。中流では、けずった土や石を運びながら流れる。流れがゆるやかになる下流では、運んできた土や砂を積もらせ、広い平地をつくる。長い年月をかけて、川は少しずつ大地の形を変えていくのである。

1. 中流の川原には、角がとれて丸くなった石が多く見られる。
2. 川の水の量は、雨がふると多くなる。
3. 上流の川はばは、下流の川はばよりせまい。
4. 川の上流では、急な流れが岩をけずって谷をつくる。
5. 下流では、運ばれてきた土や砂が積もって平地ができる。

長い文章を読んでえらぼう【こたえ】

小5／少し長い文章を読んで、文章に書いてあることを2つえらびましょう

なまえ ＿＿＿＿＿＿＿＿

ひづけ ＿＿＿＿＿＿＿＿

答えと、たしかめるところ

1　答え：1・3

『火山灰がつもった土地は作物がよく育つこともある』『火山の周りには温泉がわき』が文章にあります。ほかの選たくしは、正しいことでも本文には書かれていません。

2　答え：4・5

『上流では急な流れで岩をけずり、深い谷』『下流では…土や砂を積もらせ、広い平地』が文章にあります。ほかの選たくしは、正しいことでも本文には書かれていません。

読み取るコツ

長い文章は意味のまとまりごとに区切り、話題の変わり目に印をつけます。

知っていることでも、文章に書いていなければえらびません。